

「新たな歴史を共に」

戸田中央メディカルケアG入職式

中村毅会長、773人へエール

戸田市に本部を置く戸田中央メディカルケアグループ(中村毅会長)は4日、戸田市文化会館で新人職員773人の入職式を開いた。コロナ感染防止のため半数はオンライン参加のハイブリッド形式を採用した。



新人職員代表で誓いを述べる中野祥汰さん。4日、戸田市文化会館

1日から父の隆俊氏(94)から会長を引き継いだ中村毅氏(63)が「医療・介護・保健・福祉を担うトータル・ヘルスケアグループを目指す。新たな歴史を共に歩みたい」とあいさつ。横川秀男理事長(65)は「出るくいは打たないとい

うのが、創業者の中村隆俊氏の哲学。失敗を恐れず、どんな自分のアイデアを出してほしい」と、新人を激励した。

新人を代表してTMGあさか医療センターに勤務する看護師、中野祥汰さん(21)が壇上で誓いの言葉。「医療・介護」としての使命と責任を強く思

い、一日も早く立派な医療従事者となれるよう努力しま

す」と述べた。

同グループは1962年に戸田市で創業した戸田中央総合病院がルーツ。現在、1都4県で29病院、6老健施設など計120施設を運営している。従業員は1月末時点で1万5553人。戸田中央医科グループという名称を4月1日から変更した。中村隆俊会長は名誉会長に、理事長だった息子の毅氏が会長、副会長だった横川氏が理事長に就任した。(岸鉄夫)